

福岡県の 専修学校の概況

一般社団法人 福岡県専修学校各種学校協会

福岡県の概要 I



【産業】

- ・九州経済の中心として栄えており、特に卸売業の年間販売額は全国第4位で九州全体の58.2%を占めている。
- ・近年は自動車関連産業等の加工組立型産業の立地も進んでいる。

【人口】

- ・福岡県の人口は約510万人で九州の1302万人の4割弱を占めている。
- ・特に若者が多く、学生数では、大学、短期大学、専門学校のいずれも九州・沖縄全体の半数以上を占めている。(表1参照)

福岡県の概要 II

【コンパクトシティ】

福岡の魅力はなんと言ってもそのコンパクトさにある。

玄関口である福岡空港、博多港と街の距離が近いのが魅力。

【訪日外国人】

- ・平成27年 **200万人**（前年度 119万人より急増）
- ・平成27年のクルーズ船の寄港は約259回。2位の長崎の約2倍で断トツの**日本一**である。



観光分野を中心に、外国人に対応できる人材のニーズが高まっている。

(表1) 学校数(私立)及び学生数の概況

		全 国	九州・沖縄	福岡県
学 校 数	専修学校	2,999校	456校	168校
	大学	604校	56校	27校
	短期大学	328校	38校	20校
学 生 数	専修学校生	629,732人	88,469人	45,369人
	大学生	2,100,642人	134,734人	82,316人
	短期大学生	125,725人	15,699人	8,355人
	留学生数	208,379人	23,680人	13,666人

※留学生数は日本学生支援機構H27調査。その他は文部科学省学校基本調査H27確定値。

福岡県専修学校各種学校協会 について

【会員数】

専修学校100校 各種学校4校 賛助会員3社

※平成26年度より企業との連携を目的に、賛助会員(企業)を積極的に募集

【主な事業】

- ①研修事業 ②就職支援事業 ③留学生支援事業 ④表彰事業 ⑤学校評価関連事業
⑥スポーツ振興事業 ⑦出版事業 ⑧委託事業 他

【職業実践専門課程認定校・認定学科数】

平成25年度 36校、127学科

平成26年度 47校、161学科

平成27年度 55校、180学科 東京、大阪に次いで全国3位

100%協会会員

職業実践専門課程、認定を目指して

【具体的な取り組み内容】

- ・平成25年度 説明会の開催。申請手続きのための勉強会
初年度は前例のない状況で手探りで申請書を作成。
学校間を超えたメンバーで情報を共有し、協力しながら手続きを進めた。
- ・平成26年度 新規申請の希望者へ認定校実務担当者による個別相談会
2年目には、新規申請希望者に対して、25年度の申請経験を持つ事務担当者が個別相談会を実施した。
- ・平成27年度 研修会（事例紹介およびパネルディスカッション）開催
文部科学省委託事業を活用して、認定校3校の事例紹介と発表者によるパネルディスカッションを開催し、好評を得た。

その他の主な取り組み（抜粋）

- ・福岡県専門学校合同企業説明会の開催

一般社団法人 福岡県専修学校各種学校協会では、平成19年度より全国でも例のない
専門学校生を対象とした**合同企業説明会**を自主運営で展開している。

平成27年度は72社の出展に対し、約900人の専門学校生が来場した。

- ・福岡地域企業団体との連携、地元中小企業とのマッチング

- ・専門学校留学生の就職支援構想、留学生（専門学校）のリアルな課題解決

- ・地方発グローバル人材育成の取組

- ・福岡県高等学校進路指導研究協議会との連携

福岡地域企業団体との連携

平成27年8月に一般社団法人福岡県中小企業経営者協会連合会との覚書を締結。
地域活性化、人材育成に関して様々な取り組みを行っている。

1:福岡で学んだ学生を福岡で活かす。

→福岡の中小企業の魅力を伝えるユニークな就職活動に参画

2:留学生支援に向けた新しい構想:

→内閣府・国家戦略特区申請

3:グローバル人材の育成:シリコンバレー世界トップレベルの若者と交流。

→名門カリフォルニア大学バークレー校学生によるサマーキャンプ

地元中小企業とのマッチング

福岡で学んだ学生を福岡で活かす

福岡中経協が実施する福岡地場中小企業に限定したユニークな就職支援活動に参画

【目的】

- ・大手有名企業だけではなく、地元福岡にも魅力的な中小企業があることを学生に伝える。
- ・企業・学生双方の理解不足によるミスマッチを防ぐため

CRERA **普段着就活 山登り**

スーツを脱いで心は裸！
素の自分で就活しよう！

参加無料

堅苦しい説明会や面接ではなく、山登りをしながらフランクに企業の経営者や人事担当者とお話できるイベントです。開放的な大空の下なら、普段は聞けないような貴重なお話が聞けるかも！？企業や仕事について聞くのもよし、就活の相談をするのもよし、何を話しても自由です！！

留学生(専門学校)の課題解決

現状

留学生

自分でアルバイトを探す

派遣等業者経由で探す

企業

1 就労についての課題

- 留学生の多くは、学費・生活のため、アルバイトをしているのが現状であるが、中には週28時間を越えるケースも散見する。
- 単純労働でのアルバイト経験では実践的ビジネススキルが身につかず、企業が正社員として採用したい人材になっていない。

2 就職支援についての課題

- 大学含めた留学生就職支援は日本人学生と同じルート(ES、筆記・面接)というルートに乗せようとするものであり実際に日本人と外国人留学生が同じテーブルでは難しい。
- 専門学校の留学生の就職支援は学校単位以外では、まだ手薄。

専門学校留学生の就職能力を高め、採用したい企業のリスクを減らす

構想

留学生

福岡県産業人材
振興センター(仮)

福岡地場企業

1 留学生にとってのメリット

- 単純アルバイトではなく、将来の就職の可能性を高める実践型インターンシップ(有償型)を斡旋する。
- 有償インターンシップ中、専門のコーディネーターの伴走による、ビジネスパーソンとしてのスキル及びマインドの習得指導実施

2 受入企業側のメリット

- 新設センター(仮)では入学から卒業までの数年間にわたる実践型インターンシップにより、外国人留学生の仕事への取り組み方、適正を把握できるため、企業に自信をもって留学生を推薦でき、結果、就職可能性が高まる。
- 企業側としても、現在の数回の面接では見抜けない、留学生の仕事への取り組み方がわかるため留学生採用のリスクを減らせる。

専門学校留学生の就職支援構想

- ・信頼性が高い福岡の経済団体と学校協会が協力し、専門学校留学生が、地元の中小企業に就職することを支援する
- ・深刻化する企業の人材不足の解決手段となることを目指すが、一方でしっかりとした「ハドメ」機能も担う
- ・有識者も受入れ、各業界で求める仕事の基準、運用ルールを明確にし、ビザ発行が可能な基準策定を目標にする

「福岡県産業人材振興センター」構想

福岡県中小企業経営者協会連合会

会員企業：約1,100社

会史：創立41年

活動：1 経営者が自ら

運営する委員会活動

2 経済産業省、県、市

の受託事業

「人材確保支援事業」

「インターンシップ推進協議会」

「アジア太平洋子供会議」連携など

役割：留学生を希望する企業情報収集

留学生受入可能性の基本的見極め

新組織の運営

既存組織との連携

産学連携

産

福岡県中小企業
経営者協会連合会

学

福岡県専修学校
各種学校協会

福岡県産業人材 振興センター

福岡県専修学校各種学校協会

会員学校：約100校

留学生数：約3,000名

会史：創立65年

活動：1 キャリア教育についての

調査研究と研修の実施

2 文部科学省の受託事業

「専修学校留学生就職アシスト事業」

など

役割：送出可能な学校の基本的見極め

留学生の基本学力(成績表)提供

留学生の生活第度情報提供

- 留学生版キャリアシート作成
- 訓練カリキュラムや評価シートの策定
- 中長期インターンシップ実施



福岡県産業人材 振興センター(仮)

- 留学生版キャリアシートにより
本人の適正と意欲の確認
- インターンシップにより
企業と留学生のギャップ解消



- 福岡地元企業への就職マッチング

地方発グローバル人材育成の取組

カリフォルニア大学バークレーサマーキャンプin 福岡

・カリフォルニア大学バークレー校学生と交流する
サマーキャンプを実施

期間:平成28年8月17日～8月21日(4泊5日)

場所:福岡市海の中道青少年海の家

主催:福岡中小企業経営者協会

対象:福岡県下の高校生・専門学校生

目的:地方の若者にも世界トップレベルとの交流機会
を提供するとの企画趣旨で、福岡中経協と連携。

内容:単なる英語サマーキャンプではなくUCバーク
レー生が日本の地方の若者に、常識に捉われ
ず自らの可能性を解き放つ一歩になるような
企画を作成。



TOKIHAサマーキャンプin福岡 福岡から未来のリーダー輩出めざす

UCバークレー生と専学生が共に学習

一般社団法人福岡県中小企業経営者協会連合会主催の「TOKIHAサマーキャンプin福岡」(福岡県福岡市、一般社団法人福岡県専修学校各種学校協会後援)が8月17日から5日間、福岡市東区西戸崎の福岡市海の中道青少年海の家で開かれた。これは自分と向き合う英語サマーキャンプで、福岡から未来を担うリーダーを輩出することが目的。初めてとなる今回は名門大学として知られるカリフォルニア大学バークレー校(UCバークレー)の学生10人がグローバル人材育成プログラムを立案。約40人の専門学校生や高校生とともに学

とび職から専門学校、UCバークレー卒の異色講師も

ダムに与えられた道具を用いて劇を披露するなど、英語力の強化のほかに、チームワークやコミュニケーションの大切さを実感した。キャンプに参加した福岡外語専門学校英語科2年の日野博貴さんは「カウンセラーに間違いを恐れずにいけなと言われたおかげで、徐々に自分から話せるようになった。うまくいかなかった会話表現をこれらの課題としてさらに勉強したい」と感想を語った。このキャンプは、セミナーの講師を務めた鈴木氏と福岡専各の若杉誠司事務局長が「地方の若者にも世界のトップと触れあうチャンスを提供したい」という思いから始まったプロジェクトで、学校や企業の多くから賛同を得ている。鈴木氏はとび職から一念発起、東京IT会計法律専門学校横浜校で学んだあと、IT企業に就職。さらに高みをめざすため、UCバークレーに入学。現在は日本の教育系企業「株式会社クロレス」で活躍の場を広げている。鈴木氏は昨年10月に発行した『バカヤンキーでも死ぬ気でやれば世界の名門大学で戦える』(ポプラ社)の著者としても話題を呼んでいる。

福岡県高等学校進路指導研究協議会との連携

福岡県高等学校
進路指導研究協
議会（推薦）



福岡県専修学校
各種学校協会
（製作）

福岡県高等学校進路指導研究協議会（高進協）の推薦を受けて発刊。
高進協の助言を受けながら製作しており、高等学校の教諭から
オフィシャルガイドブックとして高い信頼を得ている。

最後に

ご静聴ありがとうございました

一般社団法人福岡県専修学校各種学校協会 役員一同

会 長	岩本 仁	理 事	深田 勝久
副会長	福澤 仁志	理 事	廣田 耕一
副会長	大村陽之介	理 事	黒見 義正
副会長	田所 徹夫	理 事	吉田登志子
理 事	中村 登	理 事	椎葉小夜子
理 事	野見山秀樹	監 事	島崎 明
理 事	吉永 文治	監 事	古川 晃

。 平成28年11月21日(月)